

6月19日、秋田建築労働組合角館支部（支部員約180人）による「第27回住宅デー」が立町ポケットパークで開催されました。

同支部職人およそ30人で無料の包丁研ぎやまな板削りのほか、木製のプランターを作る木工教室も行われました。

また、角館こども園では、同支部職人4人がボランティアでベランダに床板と格子状の柵を設置、手際よく作業を行っていました。

大石良助支部長は「毎年市内の各保育園・こども園の施設修繕を行っている。このボランティア活動を通して、子どもたちが楽しい園生活を送り、元気に明るく育ってくれば」と話しました。

表紙の写真から



角館こども園での作業の様子。

秋田建築労働組合角館支部 第27回住宅デー

仙北市議会定例会で 市副市長選任



副市長に
赤上陽一氏

令和4年第4回議会定例会で副市長選任案が提案され、倉橋典夫副市長の後任に赤上陽一氏（62歳、秋田市出身）が選任されました。任期は7月1日から4年間です。

赤上氏は、東北金属工業（株）（現株トーキン）を経て平成6年に秋田県庁へ入庁、産業労働部次長、産業技術センター所長などを歴任し令和2年3月末に退職。同年4月から同センター技術フェローとして現在に至っています。

【学歴】秋田大学大学院鉱山学研究所地球工学専攻博士後期課程修了（工学博士）

【生年月日】昭和35年1月1日生

白岩小学校が 菅隆二さん・妙子さん夫妻に感謝状

長年にわたる善意に感謝を込めて

白岩小学校が50年以上にわたり同校に図書を寄贈くださった菅隆二さん（故人）と奥さまの妙子さん（栃木県宇都宮市在住）にこれまでの善意に感謝を込めて、感謝状を贈呈しました。

菅さん夫妻は、角館町白岩出身で同校の卒業生。1970年、妙子さんが高校卒業後、上京先から母校の子どもたちのためにと学習漫画「日本の歴史」を同校へ贈ったことが始まりです。以後、隆二さんと結婚後も連名で贈り続け、今年で52年を迎えました。その間、贈られた本は3千冊を超え、同校では「菅文庫」としてこれまで多くの児童たちが本に慣れ親しんできました。

6月6日、同校の全校児童が集まり行われた「菅さんありがとう」との思いを伝える会には、妙子さんと息子の真澄さんが出席。隆二さんは4月18日に亡くなられ、残念ながら出席はできませんでしたが、会では、児童代表の草薙瑚那さん（6年）が「いつも私たちのことを気にしてください嬉しく思っています。菅さんからいただいたたくさん



あいさつする妙子さん（左）と隆二さんの遺影を持つ真澄さん（右）。

の優しさを胸にこれからも頑張っていきたいと思えます」と感謝の気持ちを伝えました。そして、佐藤公則校長から妙子さんに感謝状が贈られました。

感謝状を受け取った妙子さんは「皆さんからのお手紙を毎回楽しみに読み、小学校時代を懐かしんでいた。50年間、皆さんには本当にお世話になった。感謝しかありません」とあいさつ。続けて「とても残念だが、これまで本をお願いしていた本屋さんが休業することになり、贈ることができなくなりました。でも、梨やいちごは引き続き贈るので、これからも皆さんとお付き合ひしていきたい」と笑顔で話しました。



菅さんを囲んで記念撮影。

「上桧木内の紙風船上げ」を 綴った番組で仙北市に選定の証

ダイドールグループ日本の祭り

「祭りを元気にすることは、地域を元気にし、日本を元気にすること」を掲げ、20年にわたって500件を超える全国の祭りを取材し、TV放映してきた「ダイドールグループ日本の祭り」。

令和3年末から4年2月にかけて撮影された同番組「天高く冬ほたるー上桧木内の紙風船上げ」は、平賀源内や源内の出身地香川県さぬき市とのつながりなどを探りながら、地域で脈々と守ってきた紙風船上げの技術や文化、地域のつながりなどをていねいに綴った内容で、秋田県ではAKT秋田テレビで、先行して3月20日と4月30日（再）と2回放送されました。

この度、6月1日には、ダイドールグループHD（株）、ダイドードリンク（株）および秋田テレビ（株）の関係者の皆さまと、上桧木内紙風船上げ保存委員会の阿部明雄会長が市役所田沢湖庁舎を訪れ、「ダイドールグループ日本の祭り・選定の証」を、

田口市長に授与いただきました。なお、同番組は、BS12で全国放送が予定されています。放送日時が決定次第、皆さまにお伝えする予定です。



ダイドードリンク（株）東北営業部 高野裕一部長（右）から田口市長（左）に選定の証が手渡されました。

善意ありがとうございます

角館ライオンズクラブ

抗原検査キット購入のための 寄附金をいただきました

6月11日、角館ライオンズクラブ（花田浩康会長）より、仙北市に対して、新型コロナウイルス抗原検査キット200セットを購入するための寄附金をいただきました。抗原検査キットは、仙北市医療協議会を通じて、市内の医療機関で活用されます。田口市長は、寄附式において「ご寄付に感謝するとともに、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に役立てたい」とあいさつしました。



花田浩康会長（左）から田口市長（右）に、目録が手渡されました。

百寿

おめでとう いぎんさま

6月8日、伊藤カツ子さん（角館町岩瀬）が100歳の誕生日を迎えられ、グループホーム花みずきでお祝いが行われました。当日は、家族の皆さんが集まり、仙北市からお祝いと花束が贈呈されました。



カツ子さん（中央）にお祝いが贈られました。